

(記者発表)

平成23年2月8日

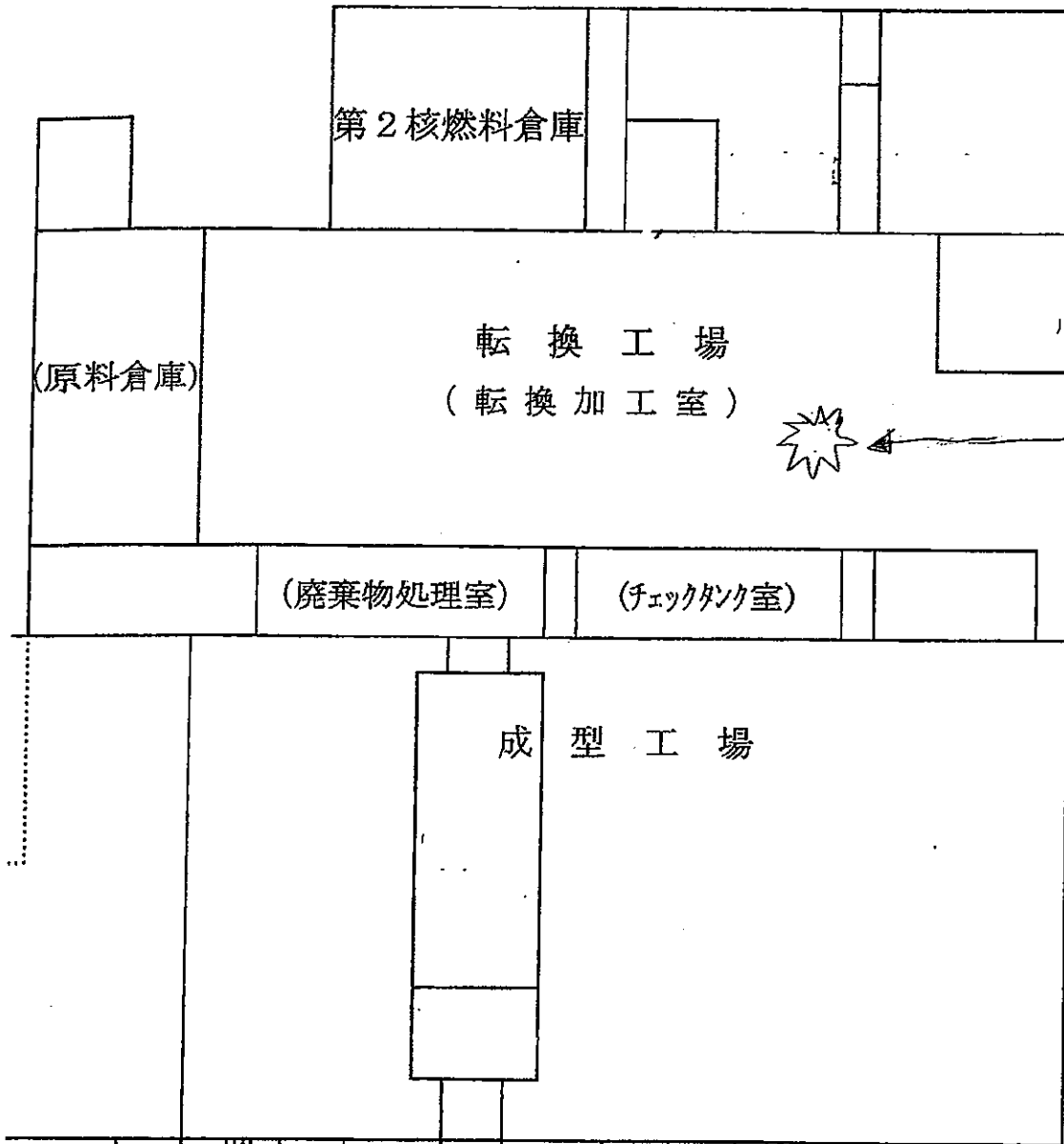
三菱原子燃料株式会社

転換工場・大型容器からのUO₂粉末サンプリング時の粉末漏洩について

1. 発 生 日 時 : 平成23年2月8日(火) 17時12分
2. 発 生 場 所 : 加工施設 転換工場 (管理区域内)
設 備 : 大型粉末容器サンプラー
3. 状 況 :
 - (1) 17時12分 : 転換工場・大型粉末容器からUO₂粉末のサンプリング時に抜き出しボックスから室内へ粉末漏洩
 - (2) 17時23分 : エマージェンシーコール (防護隊本部出動)
 - (3) 17時39分 : 非常時体制発令
環境モニタリング、拡大防止活動、負傷者・汚染・被ばく者の確認開始。
 - (4) 18時50分 : 漏洩ウラン量推定 最大8gU
 - (5) 18時53分 : 作業者の被ばく検査結果 記録レベル以下
4. 環境への影響 : 環境モニタリング結果、環境への影響はなし
5. 作業員等への影響 :
 - (1) 作業員 : 発災時作業員9名。(当該作業は2名)
負傷者なし。
有意な被ばくなし
(最大0.123mSv ; 記録レベル 0.5mSv未滿)
 - (2) 防護活動従事者 : 汚染・被ばく者はなし
6. 原 因 : 調査中
7. 気 象 状 況 :
 - (1) 天 候 : くもり
 - (2) 風 向・風 速 : 東の風 1~2m/s
8. 参 考 図 :
 - (1) 放射性物質の異常放出発生場所

情報責任者: 川島幸喜

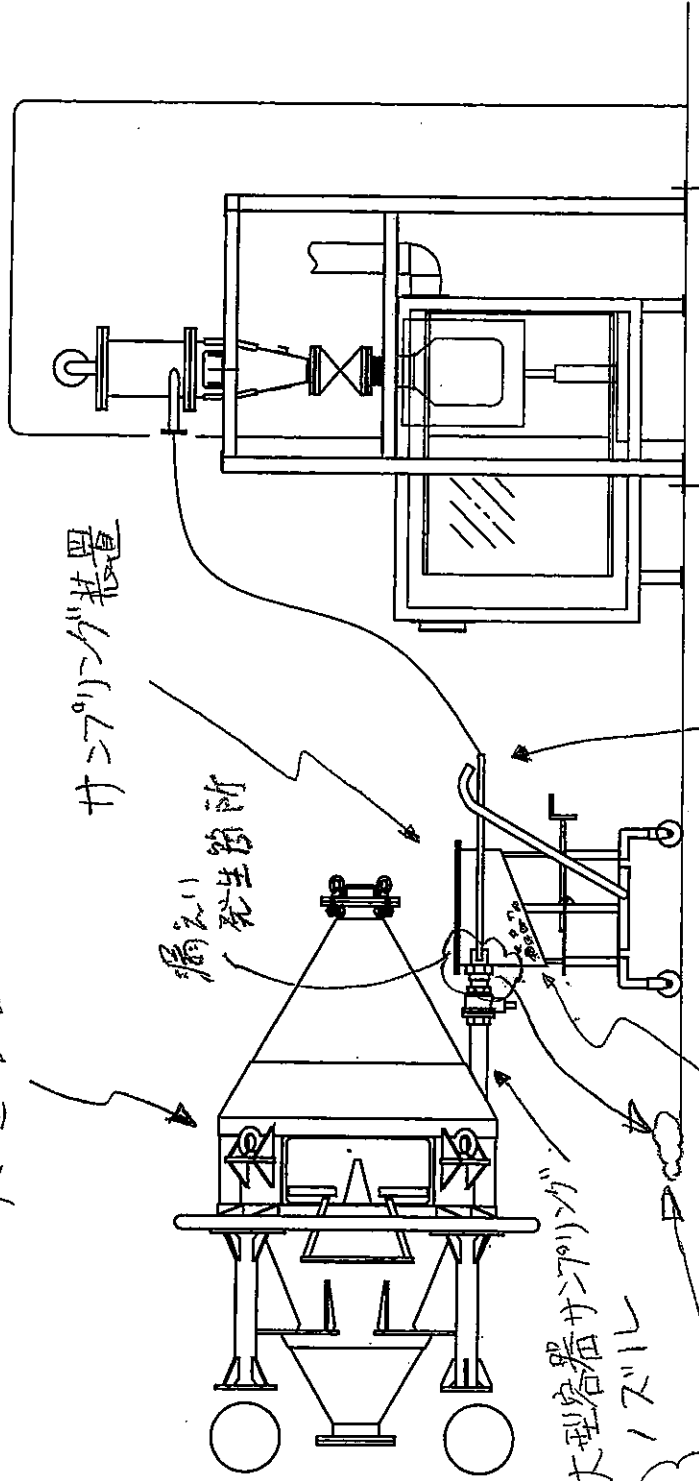
以 上



粉末

漏洩
発生場所

大型容器



サンプリング装置

漏れ発生箇所

大型容器サンプリングノズル

サンプリング用排出ノズル

ボックス内滞留量数10g

(漏れしない)

サンプリング装置の
 排出ボックスの
 大型容器サンプリング用
 ノズルのさし込み部がそのまま
 から漏れしない。

平成23年2月9日
三菱原子燃料株式会社

弊社転換工場における
大型容器からのUO₂粉末サンプリング時の粉末漏えいについて
(UO₂粉末漏えい量の確定値報告)

昨日(2月8日)17時12分に発生しました頭書事象について報告しました簡易的方法によるUO₂粉末漏えい推定量に関して、その後、詳細なスミアサーベイ測定を行い、漏えい量を確定しましたので、ご報告します。

記

既報告値

漏えいウラン推定量 : 最大8 g U

確定値

漏えいウラン量 : 約2.1 g U
(2.1×10^5 Bq)

なお、鼻腔内の汚染検査を実施し、被ばく者の人数、測定値も確定しましたので、ご報告します。この値は全員有意な被ばくではなく、本格的な内部被ばくモニタリングの検査(バイオアッセイ)を行う必要の無い程度です。

被ばく者数 : 4名 (当該作業員2名 その他2名)

被ばく線量 : 0.037 mSv ~ 0.123 mSv

(0.037 mSv、0.043 mSv、0.082 mSv、0.123 mSv)

本件に関するお問い合わせ先

三菱原子燃料株式会社 総務部総務課
電話 029-282-2011

以上